

ナイス福岡 会報

自然感

# くすのき

2020年11月  
第 304 号



秋から冬に移っていく季節、そんな一コマの晩秋をお楽しみください。  
皆さんの周りでは、どんな秋から冬へ変わる風景がみられるでしょうか。

お問い合わせ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会  
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844 - 4381

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

## ★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会(114回)は

☆日時 11月21日(土)です。

コロナウイルスの拡散防止のための用心しつつ  
開催します。

公園の駐車場もすべて従来通り利用できます。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

**注意** 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記の予定も変更になることがあります。  
詳しくは各団体にお問い合わせください。

**日本野鳥の会 福岡支部 主催**

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

11月15日（日）12月20日（日） 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時間：9:00～12:00 集合：天拝山歴史自然公園 問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）	11月22日（日）12月27日（日） 久末ダム探鳥会（福岡町） 時間：9:00～12:00 集合：久末ダム多目的広場横 駐車場（管理事務所下） 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）	11月1日（日）12月6日（日） 今津探鳥会（福岡市西区） 時間：9:00～12:00 集合：玄洋高校西側道路 問合せ：090-8220-6160（田村耕作）
11月14日（土）12月12日（土） 大濠公園探鳥会（福岡市中央区） 時間：9:00～12:00 集合：ボート乗り場前 問合せ：092-573-1827（森健児）	11月8日（日）12月13日（日） 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時間：9:00～12:00 集合：JR和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	11月4日（水）12月1日（火） 県営春日公園（春日市） 時間：10:00～12:00 集合：音楽堂ステージ側（第5P） 問合せ：092-592-3423（小野仁）

**日本野鳥の会 筑後支部**

11月22日（日）  
集合：濃施山公園内すいせん橋  
時間：9:00～  
問合せ：090-4480-9104（中嶋）  
参加可能は会員のみ



ヌルデミミフシ 三国・松永

**福岡植物友の会**

問合せ：佃 昇（092-662-2983）  
要予約 参加は有料

**三国丘陵の自然を楽しむ会 主催**

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

12月5日（土）  
集合：九州歴史資料館駐車場  
時間：9:30～12:00（早めに終わるかもしれません）  
問合せ：092-920-3072  
参加費：大人 200円  
コロナ対策：ブログにて確認  
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で  
[検索](#)  
観察会や様々な生きもの情報を載せています

**久留米の自然を守る会**

問合せ：0942-43-7959（河内）

ササキリの仲間 三国・松永

**和白干潟を守る会 主催**

11月28日（土）  
定例会議  
時間：12:00～14:00  
集合：和白干潟を守る会事務所  
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11月28日（土）  
クリーン作戦 と自然観察会  
時間：15:00～17:00  
集合：海の広場 駐車場なし  
長靴・軍手があると便利  
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

新型コロナウイルス感染防止のため  
和白干潟まつりは中止です。



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

# 2020年10月 私のデジカメ日誌より 本のおし

今回は、10月1日(旧暦8月15日)～10月31日(旧暦9月15日)までのデジカメ日誌です。



10月9日(旧暦8月23日) 筑紫野市天拝坂  
4cmくらいのトンボが庭にやって来た。翅の先端に赤茶の斑がある。リスアカネの♀かな? リスは栗鼠ではなく学名を付けた人名。みはお腹が赤くなる。だから茜がつく。



10月14日(旧暦8月28日) 福岡市中央区・建立寺  
お寺の木犀の花が、良い香りを放っている。金と銀。中国原産のこの樹、元はギンモクセイで、キンモクセイはその変種だという。木犀と動物のサイの字が入るのは、樹皮がサイの皮膚のようだからだ。シソ目モクセイ科



10月27日(旧暦9月11日) 大野城市牛頸ダム水辺公園  
温かい秋の日差しの中で、ツマグロヒョウモンの雌雄が、交接したまま飛んだり止まったりをしていた。あと二十日もすれば、暦の上では冬。卵から成虫までは28日程らしいが、この夫婦の子らはもう一代か? 幼虫で越冬か?



10月1日(旧暦8月15日) 筑紫野市天拝坂  
中秋の名月である。今の暦は旧暦とは完全にずれている。旧暦なら一日は新月で月は出ないのだけれど・・・月齢だと満月は翌2日。十六夜(いざよい)も晴れるか。



10月18日(旧暦9月2日) 筑紫野市天拝坂  
2cm足らずの小さな虫。独特の翅の形から、ガの仲間、トリバガ(鳥羽蛾)の仲間だと思う。足や胴にとげがあり、ぶどう色に白い縞。白い鳥の羽のような翅が見える。調べてみると、ブドウトリバというのがよく似ている。



10月27日(旧暦9月11日) 大野城市牛頸ダム中央公園  
赤とんぼが飛んでいたの、指を立てたらためらいもなく止まった。翼の基部が赤茶で、胸に黒条。ネキトンボみ。しばらく休んだら、風に乗って舞い上がった。

くすのき 2020年11月号投稿原稿-本のおし  
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

# 春日公園自然観察会 報告

令和2年10月17日（土）【参加者数】5人

コロナウイルスの拡散防止対策に、配慮しつつ、園内を散策しました。(報告と写真/田村耕作)

観察コース

自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～カスケード～噴水広場～展示広場～自然あそび館

観察内容、

植物 ソメイヨシノの落ち葉の色、ユズリハとヒメユズリハ、キンモクセイとヒイラギモクセイ、イヌマキの実、マテバシイ、ウバメガシ、サザンカ、ヒマラヤスギの実、アキニレ、クヌギの実、

野鳥 モズ、コゲラ、スズメ、ヤマガラ、エナガ、シジュウカラ、キジバト、ハクセキレイ、メジロ、コサメビタキ、カワラヒワ、ヒヨドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、アヒル、カワラバト

その他の生きもの：カタツムリの仲間（ツクシマイマイ、オナジマイマイ）

感想（参加者の声）

- ・キンモクセイ、ギンモクセイ、ヒイラギモクセイの葉の違いが分かった。
- ・キンモクセイとヒイラギモクセイが、沢山植えられていることに気が付いた。
- ・香りが楽しめて良かった・
- ・ヒマラヤスギの木の根元に、実の鱗片が沢山落ちていることに、気付かされた。

観察会風景



桜（ソメイヨシノ）の落ち葉の色の変化



ヒイラギモクセイの花



ヒマラヤスギの実



石垣の上で見かけたツクシマイマイ



路上で何かを啄んでいたヤマガラ



## 会員からの投稿(1)

窓越しの自然観察 37 ～ 一期一会 ⑪ ～

住み着くかと思われたトノサマガエルは9号台風の翌朝には、姿を消していました。どこに避難したのか、戻ってくる気配はありません。豪雨災害後の土砂や流木置き場になっていたダムサイトのグラウンドがヤッと元通りに整備されたけれど、犬・猫捨て場にも戻ったのか野良猫が増え、10月16日初見参のジョウビタキやモズはパツパツ姿も声も消え、庭の水場にも小鳥が寄り付かなくなりました。

日々うつつろうヤمامミジの色調は、深まり行く秋を教えてください。いちめんの紅葉も美しいけれど、緑も橙色もない交ぜ(※)のこの頃は、またそれなりの美しさがあり佳いものです。見上げれば、澄み切った青空にハナヤツデ。この時期ならではの陰日向ない姿を今年も。上を向いて、歩こう！！

※ない交ぜ：色の違ったものをまぜ合わせる



(ダムサイト住人 2020/11/7 記)



## 会員からの投稿(2)

ダムサイト住人が10/16に観察したジョウビタキを、私は福岡市城南区で10/15に、この秋初めて観察しました。10月中旬頃に渡ってくるのでしょうか。田字草

**アンテナに止まり囁いていた♀**



## 会員からの投稿(3)

以前、まもる一む福岡のイベントで、みなさんと地行浜のマイクロプラスチックを拾う機会がありました。マイクロプラスチックは細くなったプラスチックのかげら。海のごみとして問題になっています。

興味があって色分けしてみると「緑色」が多いことがわかりました。形や大きさから、玄関の靴の泥を落とす人工芝みたいなアレだろうなあ、と推測しました。

ところで、あちこちでSDGsのことを聞くようになりました。「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年までに達成したい目標が17個あります。

冒頭のように海にたまたまプラスチックごみが問題になっていますが、SDGsの17個の目標の中では「12 つくる責任 つかう責任」「13 海の豊かさを守ろう」が関係してきそうです。

SDGsはとても大きな目標のようですが、「玄関の泥落としマットは素材で選ぶ」とか「ポロポロに劣化する前に処分する」といった身近な暮らし方も、SDGsの達成につながっているなあ、と感じる出来事でした。志賀壮史



## 会員からの投稿(4)

つい最近、ここに掲載した新聞記事が気になりました。今まで続けてきた季節の生きものの記録に関してトンボやウグイスなど23種目の季節観測を取りやめると11/10に気象庁が発表したとの内容でした。

取りやめる主な理由が、都市化や地球温暖化により生態環境が変化し、気象台周辺で見つけることが難しくなった生きものが増えたからのようだ。

このことは、我々をはじめ生きものにとって自然環境の悪化そのことを、示している事に他ならないわけだ。

身のまわりの自然環境にもっと目を向け、いろいろな生きものが生きていける自然環境の保全に、力を入れなければと思った次第です。田字草



画：木村陽子

### 気象台周辺にいないから…

#### 虫・鳥23種の観測 半世紀の歴史に幕

虫や鳥の観測が半世紀超の歴史に幕を下ろす。気象庁は年内で、とんぼやウグイスなど23種目の季節観測を取りやめる。10日、発表した。全国の気象台と測候所計58地点で、職員がその年に初めて目視したり、鳴

き声を確認したりした日付を1953年から記録していた。気象庁は季節の進み具合や気候の変化をみるために、アキアカネ(赤とんぼ)やホタル、ツバメ、ト

ノサマガエルなどの「初見日」のほか、ウグイスや様々な種類のセミ、エンマコオロギなどの「初鳴き日」などを観測している。ただ、都市化や地球温暖化により生態環境が変化し、気象台周辺で見つけることが

難しくなった生きものが増える。また、同じ目的で植物の観測も行っているが、対象の34種目のうちチューリップやタンポポなど28種の観測をやめる。観測に適した場所を標本とする木などの確保が難しくなったためという。桜の開花と満開、カエデの紅葉と落葉、梅とアジサイ、ススキの開花の計6種目の観測は今後も続ける。 (山岸玲)



ツバメの「初見日」の観測も終える



アキアカネの「初見日」の観測も終える



奈良市でソメイヨシノの開花を確認する奈良地方気象台の職員＝今年3月、奈良市内

### ◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

#### 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2020年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

#### 定例会に参加してみませんか?

次回の定例会は、令和2年12月11日(金)午後2時より事務局で行います。令和2年12月号の原稿は、12/8(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2020年10月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作がそれぞれの自宅で作業した。

もう冬の気配を感じながらの近所の散策。もうほとんど見かけなくなったトンボの仲間を、11月のはじめ、見かけた。何かが目前を横切っていった。目で追いかけた。止まってくれと念じつつ。ありがたいことに、光の当たっている緑の葉っぱの上、そーっとレンズを向けて、画像として納めた。マユタテアカネ♂でした。まあまあ写っていると嬉しい。散策時の生きものとの出会い、記録できると楽しい。会報のネタにもなり、ありがたい。

皆さん、沢山の散策、お薦めです。



撮影：11/6 田村耕作